

補正予算の内訳

1 補助内定に伴う補正 7,370万2千円

事業名	事業費	説明	明
森づくりの推進 (経済局)	7,370万2千円 財源内訳 〔 県補助金 7,370万2千円 〕	「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、市民と協働で森づくりを推進し、森林が有する水源かん養などの公益的機能の維持増進を図る。	
		森づくりコミュニティ形成事業	100万円
		ホームページを活用し森づくり情報を市民と行政が共有する。	
		森林・林業体験活動支援事業	60万円
		市民に森林環境教育の実体験を提供する活動を行う市民団体等に対し支援する。	
		人工林健全化推進事業	4,440万円
		森林組合等が行う、手入れが不十分な人工林の30%以上の強度の間伐に対する支援を行い、健全な人工林を育成する。	
		里山林再生整備事業	1,475万円
		町内会等が行う、手入れの不十分な農山村地域や都市近郊の里山林の整備に対する支援を行い、里山林を再生する。	
		ひろしま産間伐材利用推進事業	1,017万9千円
		ひろしま産間伐材で作った学校机用天板を各小学校へ配付する。	
		森林ふれあい空間整備事業	37万3千円
		登山道やハイキングコースを「ひろしま森巡りコース」として整備するための調査を行う。	
		市民協働森づくり支援事業	240万円
		自らが企画立案する里山林の保全活動を行う市民団体等に対し支援する。	

2 一般補正 △2億1,618万8千円

事業名	事業費	説明						
区役所庁舎の耐震化 (企画総務局)	△7億6,300万円 財源内訳 (市債 △3億9,900万円 一般財源 △3億6,400万円)	西区役所庁舎の耐震改修について、実施スケジュールの変更に伴い、今年度当初予算額を減額するとともに、新たに債務負担行為を設定する。 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="758 660 1468 801"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西区役所庁舎耐震改修</td> <td>20年度</td> <td>9億4,000万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	西区役所庁舎耐震改修	20年度	9億4,000万円
事業名	期間	限度額						
西区役所庁舎耐震改修	20年度	9億4,000万円						
「日本女性会議2007ひろしま」の開催 (市民局)	440万円 財源内訳 (一般財源 440万円)	「日本女性会議2007ひろしま」開催負担金 主催 日本女性会議2007ひろしま実行委員会 時期 平成19年10月 開催場所 広島国際会議場ほか 内容 記念講演、シンポジウムほか 参加人数 約3,500人						
広島駅新幹線口地区整備の推進 (都市活性化局)	400万円 財源内訳 (一般財源 400万円)	二葉の里地区開発の推進 「二葉の里三丁目地区まちづくり推進協議会」が本年6月に公表した基本方針に基づき、本市としてのまちづくり基本計画案を作成し、同協議会に提案する。						

事業名	事業費	説明
湯来地区交流施設整備 (都市活性化局)	4億5,078万8千円 財源内訳 (市債 2億6,160万円 (うち、3,100万円は国民宿舎湯来ロッジ等特別会計) 一般財源 1億8,918万8千円)	旧湯来町との合併建設計画に基づき、温泉や自然を活用した新たな交流施設の整備を行う。 実施設計 4,200万円 交流・体験施設整備 1,100万円 国民宿舎湯来ロッジ建替 3,100万円 (国民宿舎湯来ロッジ等特別会計) 用地取得その他 4億878万8千円
京橋会館の更新 (都市整備局)	30万9千円 財源内訳 (一般財源 30万9千円)	老朽化した京橋会館(市営住宅・市営店舗)の更新に当たり、個人施行の市街地再開発事業を実施する。 個人施行予定者選考委員会の開催

事業名	事業費	説明		
社会人の英語力ステップアップ支援事業 (市立大学)	2,018万7千円 財源内訳 〔受託事業収入 1,850万7千円 雑入 168万円〕	文部科学省の委託事業を活用し、市立大学が独自に開発した「ネットワークによる集中英語学習システム」を用いて、再チャレンジやキャリアアップに英語力を必要としている社会人を支援する。		
少人数教育推進のための段階的プラン (第I期)の推進 (教育委員会)	6,712万8千円 財源内訳 〔一般財源 6,712万8千円〕	少人数教育の推進により、児童生徒一人ひとりにきめ細かな指導を実施し、基本的な生活習慣の確立と基礎・基本の学力の確実な定着を図り、個性や能力を伸長する教育の充実を目指す。 教員採用試験の実施 334万2千円 学級増に伴う仮設教室の設置 1,950万円 学級・教員増に伴う備品・消耗品の整備 4,428万6千円 (スケジュール) <table border="1" data-bbox="758 1662 1401 1733"> <tr> <td>19年度</td> <td>20年度実施に向けた準備</td> </tr> </table> 20年度 小学校1～3年生及び中学校1年生に導入 21年度 小学校4年生に拡大 22年度 小学校5年生に拡大 23年度 小学校6年生に拡大	19年度	20年度実施に向けた準備
19年度	20年度実施に向けた準備			